我的梦想(私の夢)の和訳

平松信義

私の夢は一生学び挑戦し続けること、そしてその挑戦を楽しむことです。

私が長い間大切にしてきた習慣は、より多くを経験して学び、失敗から学び、そして先人から学問を通じて学ぶことです。謙遜な学びは自分の見識を広げて深めることに非常に役立ちます。学問を学べば学ぶほど分からないことは増えていきます。さらに、挑戦すれば、失敗します。しかし学ぶ姿勢は決して無益ではありません。例えば学習すると、思考を深めて整理することができます。また自分の意見をはっきりと持てるようになります。さらに自分の強みをよりよく理解できます。この理解は自分の持てる力を強くするために役立ちます。自分の強みは、社会に貢献できる力と同じことを意味します。したがって学ぶことは社会に貢献するために、必要な習慣です。

私の専攻は物理学です。私は物理学の研究から多くを学びました。物理学の研究では、私は様々な経験を得ました。例えば研究の失敗を繰り返しました。失敗は苦しいですが、とても実り多いです。失敗の先に成功があります。

物理学は積み重ねの上に成り立ちます。ですから先人から学ぶことが必要です。すると謙虚さが自然と身につきます。実験物理学では、さらに、自然から直接学びます。私が自然に問いかけて、その反応に対して注意深く耳を傾けます。これが物理学の実験です。すると、感動するほどの大きな学びがあります。

さらに学問には、副産物もあります。自分と他人との関わりがよく理解できます。具体的には、学び続けることで、他人へより優しくできるようになります。私の理性には限界があります。私は人との接し方に関して悩みを持ちます。しかし学ぶことで行動に基準ができます。孔子が言ったように、学問は正しいあり方を教えてくれます。 (「仁を好んでも学問を好まないと、愚か者になる。知を好んでも学問を好まないと、どうしたら良いか解らなくなる。信頼を好んでも学問を好まないと、盲信してしまう事になる。正直さを好んでも学問を好まないと、窮屈になる。勇気を好んでも学問を好まないと、乱暴者になる。強さを好んでも学問を好まないと、狂乱に陥ってしまう。(論語)」) すると、人との関係で私が後悔しなくなります。

以上で述べたように学問には多くの実りがあります。しかし学問を修めるには、時に、挑戦する必要があります。挑戦して成功するかどうかは運命です。失敗するかもしれません。しかし挑戦しなければ成功はあり得ません。私は新島襄というキリスト者を尊敬しています。彼はアメリカに単身で旅立つ前にこう言いました。「たとえ私が失敗しても、日本の損失にならない。しかし私がアメリカで挑戦をつづけた後、帰国できるなら、日本のために奉仕ができる。」私の夢は、彼のように大きな挑戦をすることです。そして日本と世界に貢献することです。

社会に貢献するために、仕事の継続が大切です。仕事をやり遂げることが必要だからです。また継続すると、多くの経験を積めます。継続のためには、仕事を楽しむことがとても大切です。楽しい仕事は比較的に継続しやすいです。私が尊敬している方々は、仕事を楽しんでいます。人生を楽しむと、大きな仕事をすることができます。私はそう考えます。ですから、楽しめる仕事を探すことは私の目標です。

以上で説明したように、私の夢は一生継続して学ぶことです。また挑戦し続けることです。さらにその挑戦を楽しんで継続することです。